

地域から見た省庁施策活用の “ポイント”、教えます！

～省庁の支援施策を「わかりやすく」「使いやすく」理解する、
地域循環の共創イベント～

2025年11月28日 金 13:00 - 17:00
(受付12:30開始予定)



ローカル SDGs・脱炭素分科会 (※) 第 8 回イベント！

地域が抱える困りごとは、1 つだけではありません。高齢化や環境問題、使い道のない土地や空き家の増加など、様々な課題が複雑に絡み合っています。そして、1 つの行政の部署や、1 つの専門分野のやり方だけでは、これらの課題を解決することが難しいのが現状です。国や自治体にはたくさんの支援制度がありますが、それぞれがバラバラに見えてしまい、「どれが自分たちの地域に合うのか」「どこに相談すればいいのか」と、地域で活動する方々が戸惑ってしまうことも少なくありません。

このイベントでは、地域をより良くしていくために、環境省をはじめ、様々な省庁の支援策を、自治体の職員、地域を支える団体、企業、NPO など、多様な立場の方々に分かりやすくご紹介します。省庁や分野の垣根を越え、複数の支援策を「上手に組み合わせる」地域課題を解決する具体的なアイデアやヒントを提示することで、多様な主体が連携を通じて、持続可能で、誰もが安心して暮らせる地域社会を一緒につくりあげることを目指します。

会 場

QUINTBRIDGE

1F

(大阪市都島区東野田町 4 丁目 1 5 番 8 2 号)

JR 大阪環状線「京橋駅」北口：徒歩約 10 分 京阪本線「京橋駅」西口：徒歩約 10 分 地下鉄長堀鶴見緑地線「京橋駅」：徒歩約 5 分

対 象

- ・ 地方公共団体、行政関係者
- ・ 地域の中間支援主体、活動団体
- ・ 近畿圏の各省庁
- ・ 社会課題解決に取り組む企業、NPO、大学関係者、個人

定 員

会場約 70 名 (申込先着順)
※当日オンライン配信あり

参 加 費

無料

申 込 方 法



下記 URL または、
左の QR コード
参加申込フォームから
お申込みください。

※申込〆切：2025年11月25日 (火)※
<https://forms.gle/i9XMcoPvnVMtB1Nv5>

お問合せ

きんき環境館

TEL 06-6940-2001

MAIL office@kankyokan.jp

◎主催

環境省近畿地方環境事務所、
きんき環境館

◎共催

QUINTBRIDGE

◎協力

農林水産省近畿農政局、国土交通省近畿地方整備局、
経済産業省近畿経済産業局、財務省近畿財務局

※ローカル SDGs・脱炭素分科会

環境・社会・経済が統合的に向上する持続可能な地域・経済圏づくりの推進及び地域脱炭素を通じた関西の活性化を目的として、関西 SDGs プラットフォーム (SDGs の実現を目指す関西圏の約 3,300 の企業・自治体・団体等が登録しているプラットフォーム (通称：KSP)) に環境省近畿地方環境事務所が設置した分科会。ローカル SDGs・脱炭素の実践に役立つ情報発信や事例紹介のほか、事業創出に向けた出会いの場づくり、組織の壁を越えた実践者同士のネットワーク形成、地域活性化人材育成プログラムの開発・試行などに取り組みます。それにより、ローカル SDGs を実践する人たちのエコシステム (生態系) の形成と発展の仕組み化、脱炭素の要素も加えた地域の未来像の共有、実践の促進を目指します。(URL：関西 SDGs プラットフォーム (<https://kansai-sdgs-platform.jp/>))

主な登壇者プロフィール



秋田 大介 氏

(株式会社イマゴト代表取締役・社会課題解決コーディネーター)

2002～22年神戸市役所。神戸の都心部での市民参加型のまちづくりや、縦割解消の特命課長として官民連携による社会課題解決策を数多く生み出した。退職後、株式会社イマゴトを設立し産官学民を繋いで社会課題解決を目指すコーディネートを日本各地で行っている。



朝比奈 遥 氏

(特定非営利活動法人おおたき里づくりネットワーク 代表)

静岡県出身。滋賀県立大学大学院環境科学研究科修了。2022年より多賀町地域おこし協力隊としてまちづくりに関わり、NPO法人おおたき里づくりネットワークを設立。地域のお母さんたちによるお弁当事業や子ども向けのものづくりイベントなど、地域の人たちと一緒に多様な活動を行っている。任期満了後も多賀町定住支援員として、総務省の「ふるさとワーキングホリデー」を通じて関係人口づくりに取り組んでいる。

プログラム(予定) ※講師、プログラムは変更になる場合がございます。

- 13:00 開会挨拶・趣旨説明、取組紹介
- 13:05 第一部 講師講演
 - 1. 複雑な社会課題を複雑なまま解決する！
ー関係者と施策を越境して組み合わせるー
秋田 大介 氏(株式会社イマゴト代表取締役・社会課題解決コーディネーター)
 - 2. 人と人がつながる、しくみを活かした多賀町・大滝の取り組み
ー地域の暮らしに寄り添い、共につくる多様な関わり方ー
朝比奈 遥 氏(特定非営利活動法人おおたき里づくりネットワーク 代表)
- 14:35 第二部 各省庁での施策説明と事例紹介
 - ・多様な主体が連携し構築する地域包括ケアシステム
厚生労働省近畿厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課
 - ・農村型地域運営組織(農村RMO)の推進～地域で支え合うむらづくり～
農林水産省近畿農政局 農村振興部 農村計画課
 - ・空き家対策への支援と活用事例
国土交通省近畿地方整備局 建政部 住宅整備課
 - ・「地域循環共生圏」の創造について
環境省近畿地方環境事務所 環境対策課
- 16:10 第三部 登壇団体との対話、ネットワーキング
 - ・各テーマに分かれ、登壇者・参加者を交えたグループディスカッションを行い、自由に情報・意見交換・ネットワーキングを行います

第三部は、オンラインの配信はございません。
ご参加希望の方はぜひ対面でご参加ください。